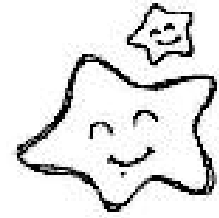


# QSK にぬふあぶし

No.249

ね  
子の方向の星



## 第13回 宮古地区障がい者 ソフトバレーボール大会

毎年恒例のふれあいプラザ宮古主催、宮古地区ソフトバレーボール大会が開催されました。今年は各事業所から総計11チーム、職員も合わせて総数225名の参加応募があり、白熱した試合展開が繰り広げられました。当施設からも参加者を募り、見事ベスト4まで残り皆さん一生懸命がんばってくれました。



開会式風景



選手宣誓



試合風景



試合風景2



閉会式風景



閉会式風景

## てるしのワークセンター 利用者のつばやき

「園芸は楽しい、みんなも優しい」 (Y・U てるしの園芸班)

園芸班は楽しいです。仲間もみんな優しいし、Kさんも優しいです。今まで一番楽しかった思い出は、宿泊研修です。初めてみんなで睡眠時間をけずって、いろいろ話をしました。手づかみでスナック菓子を食べ、食事を作り、みんな楽しそうでした。I君はすこし早めにソファで寝ていました。後のみんなは遅くまで起きていました。なにを話したかは、あまり覚えていません。S君と、A君と僕とでカラオケをしました。やっぱりS君は歌がうまかったです。

日頃の仕事はチョットむずかしいと思ったりすることがあります。肥液5千倍と言われてもピンときませんが、でも、スプーン何色で何杯と言われてたら何とか理解できます。

最近S君が成長しているなぁと感じます。他の二人も成長しているのですが、S君が率先して仕事をしているのが分かります。率先して仕事を動かしてくれるので助かります。A君も頼りになります。仕事分からない時はこの二人を僕は頼ります。I君は、ほんの少し体力が心配ですが、毎日仕事に来てガッツがあるように感じます。I君は芯の強い人だと思います。僕は時々めげて仕事を休むことがあるので、元気付けていきたいです。

Kさん、はげましてくれてありがとうございます。そして、よろしく願います。

## 「負けずに、通い続けたい」 (I・K てるしの園芸班)

初めて園芸班に入った時は、ちょうど家でいろいろあって、自分を変えたいと思っていた時でした。いざ入ってみて最初に感じたことは、あまりにも自分に体力がないということでした。なんとか自分に体力がつかないかなあと、毎日通う事にしました。

どんなに何があっても、毎日通いました。あるメンバーの前で、涙があふれて止まらないということや、自分の腕が神経のもつれで動かなくなったりとか・・・(寝違えでしたか)。

ウォーキングやニンジンの作業などがあり、これが自分の体力作りに、かなり役立ちました。

これから畑が始まるのですが、これが体力にも自分の気持ちにも大きなステップアップにつながるのではないかと思います。これからも、何事にも負けずに、てるしのに通い続けたいと思います。

## よかったこと (N・S てるしの園芸班)

ぼくは園芸班で、来たり来れなかったりですが、みんなは温かく受け入れてくれるので、来たときはすごく楽しくて、今、ぼくはいい環境にいるんだと思いました。

まだまだ仕事にはついていけないけど、今の僕の心は、園芸班に来たことで、日頃の生活はまだひきこもりなんですけど、それが改善されていると思ったり、夜に寝て朝起きることができるようになり、プラスにどんどんつながっているのが喜びでもあります。

そして、てるしのに来て、今までの生活から脱却できて、家族も喜んでるので、これからも来るようにしたいです。



## 心のバリアフリー 作品展のご報告



支援センターおきなわでは、沖縄市平和月間(8月1日～9月7日)の賛同企画「心のバリアフリー作品展」に参加しました。展示場所は琉球銀行泡瀬支店、福祉文化プラザ、沖縄市役所の三カ所で、多くの方が想いをこめて出展してくれた作品に、観てくれた方からは「こころにジーンときました」「とっても感動しました」などの嬉しい感想をたくさん頂きました♪



## 出前講座 「心の健康講座」のご案内

今回『心の健康講座』では、講師に精神科認定看護師である  
田中 和子 氏をお招きして、ご家族自身が元気になるための  
家族勉強会を下記のとおり開催致します。

- 【主 催】 那覇市精神障害者家族会 (ふくぎの会)  
公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会連合会
- 【対象の方】 那覇市の御家族 及び 支援関係者
- 【募集人数】 30人(申込順締め切り)
- 【開催日時】 10月11日(水曜日) 午後2時～4時
- 【開催場所】 那覇市保健所 3階 ※受講料は無料です
- 【申 込 先】 090-3416-2777 (事務局)

【那覇市地域生活支援センターなんくるからのお知らせ】

～家族相談員による相談窓口 専用電話番号のご案内～

精神障がい者家族相談員は、精神障がいを抱える当事者の家族を、家族の立場からサポートしてきた経験を活かして、同じように精神障がいを抱える家族や当事者の悩みについて、電話相談や来所相談などで対応する活動です。

活動時間 毎月第1～4週の火曜日と水曜日 午後1時～午後4時

070-5499-2141

那覇市内にお住まいの方対象 来所相談は事前予約制で、祝祭日や年末年始休み  
予約の連絡も上記の時間で、ご連絡ください。

### ◎編集後記◎

9月とはいえ、まだ夏を思わせる暑い毎日ですが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。秋といえば食欲の秋、秋刀魚が美味しい時期になりますね。そういえば、秋刀魚は英語で「Saury」と言うそうです。余談でした、I'm sorry・・・

(K・O)

編 集：公益社団法人

沖縄県精神保健福祉会連合会

会 長 山田 圭吾

〒901-1104

沖縄県島尻郡南風原町字宮平 206-1

てるしのワークセンター内

電話 098-889-4011 FAX098-888-5655

E-mail [terushino@castle.ocn.ne.jp](mailto:terushino@castle.ocn.ne.jp)

発 行：九州障害者定期刊行物協会

〒812-0024 福岡市博多区綱場町 1-17

福岡パーキングビル 4階

電話 092-753-9722 FAX092-753-9723

定 価：10円(会費に含まれる)